教祖誕生

第6回東京国際映画祭ヤングシネマ・コンペティション正式参加作品

バチに当たって さあ大変。
神様出てきて こんにちは。

原作○ビートたけし
監督○天間敏広　音楽○藤井尚之

下條正巳／山口美也子／もたいまさこ／国舞亜矢／南 美江

製作○鵜島淳夫・田中 迪／企画○森 昌行・馬越 勲／プロデューサー○吉田多喜男・吉田就彦
製作○ライトヴィジョン株式会社／株式会社 ポニーキャニオン／企画協力○株式会社 オフィス北野
製作協力○株式会社ライトヴィジョンエンタテイメント／配給○東宝株式会社

萩原聖人　玉置浩二　岸部一徳　ビートたけし

阪急東宝グループ
DOLBY STEREO
200541-202
© 1993 RIGHT VIS

STORY

高山和夫（萩原聖人）は帰省途中に、ある新興宗教団体の布教活動に出会う。それは教祖の手かざしによって難病を治し、神の力を人々に知らしめるというものだった。実際、車椅子に乗ったお婆さんが、その手かざしの力によって立ち上がり歩く姿を目の前にした和夫は、少なからず驚きを覚える。しかしその後、偶然にも教団のメンバーと乗り合わせた列車の中で、先程の老婆が実はサクラであり、手かざしの奇跡は信者を獲得するためのパフォーマンスである事を知る。

さしたる用事もない和夫は、そんな妙にインチキ臭い教団に逆に興味を引かれ、また教団の主管でもある司馬大介（ビートたけし）の口添えもあって、何となく教団の一行に加わる。地方への布教活動を終え、教団本部へ戻った和夫は、流れのままに教団職員として働くようになる。当初、彼の教団への同行をその動機の不純さ故に嫌っていた青年部のリーダー駒村（玉置浩二）も、和夫の真面目な働きぶりを目にして次第に心を許す。

そんな生活の中で、この教団を実質的に牛耳る司馬という男の存在は次第に和夫の中で大きなものとなってきた。ある時は真剣に神を語るかと思えば、また別の局面では神の存在を平気で否定する。主管として敬虔に教団を取り仕切っているかと思えば、その一方で宗教活動を金儲けの手段として考え、しっかりそろばんを弾く。和夫は、常人の価値観を超えたこの司馬という男に、とらえ所のない不思議な魅力を覚えた。

そうこうする内に、和夫にも教団内部の様子が次第に分かってきた。一方には教祖（下條正巳）を奉り、神への信仰を全うしようとする駒村達の存在があり、その一方では元浮浪者であった男を教祖にデッチ上げて裏で操り、宗教を金儲けの一手段として考える司馬や教団の経理を担当する呉（岸部一徳）の姿があった。

やがて、教団の方針に関する双方の対立は次第に顕著なものとなってきた。司馬や呉の思惑とは裏腹に、教祖は自らを真の教祖と錯覚し、駒村を抱き込んで一人歩きを始め出す。

怒り狂った司馬は、遂に教祖の首を据え代える決意を固める。そして、何と新教祖として和夫に白羽の矢を立てるのだった…。

教祖誕生に関する5つの謎!?

謎その1「どうして今回の作品はビートたけしが監督しないのか?」

●この原作はビートたけしが3年前に書き下ろしたベストセラー小説ですが、本人もこの題材が映画に向くとは思わなかったようです。そこに現れたのが、「その男、凶暴につき」以来たけし映画の監督補佐を務めた天間敏広。彼の才能を高く評価するビートたけしが、天間監督に原作をプレゼントしたという事です。

謎その2「この映画は宗教映画なのか?」

●原作の誕生が、まだ怪しげな新興宗教がマスコミを賑やかす以前であった事を考えると、由緒正しい（?）宗教映画といえるかもしれません。映画は、ビートたけしがもつシニカルで毒気のある笑いをたっぷり含みつつ、日本人そして彼自身の宗教観を炙り出して見せます。そして更に、この映画を宗教教団を舞台にした権力争いという視点から見ると、そこには社会の縮図を思わせる究極の人間ドラマが展開されます。

謎その3「主演の4人（萩原聖人・玉置浩二・岸部一徳・ビートたけし）、一体誰が主役?」

●スーパーアイドル萩原聖人。音楽界のスーパースター玉置浩二。日本映画界屈指の性格俳優岸部一徳。そして今や芸能界の教祖ともいえるビートたけし。誰が主役を張っても可笑しくない程の豪華キャストです。彼ら4人の強烈な個性とプライドが生み出す不協和音は、新鋭天間敏広監督の手により見事なハーモニーを奏でます。この映画の主役は、言わば4人のアンサンブルなのです。

謎その4「音楽の藤井尚之って、あの尚之? 主題歌ってどんな曲?」

●元チェッカーズのサックス奏者、あの藤井尚之が、グループ解散後の初仕事として映画音楽にチャレンジ。また謎の実力派グループ桃姫BANDが歌う主題歌とは、26年前萩原健一がテンプターズ時代に大ヒットさせた、あの名曲、「神様お願い」なのです。尚、この映画のサントラ盤と主題歌は11月3日ポニーキャニオンより発売。

謎その5「チラシの表紙の絵は何を意味する?」

●ご自由にご想像下さい。例えば、4人の男達が神のバチを受けて動物に変身させられたと考えるのも面白いかもしれません。またこの映画の中の役柄を動物にイメージしてみたというのも、仲々説得力のある意見です。しかしてその真意は、藪の中ならぬ、ジャングルの中…というの如何がでしょうか。

■キャスト

高山 和夫……萩原 聖人
駒村 哲治……玉置 浩二
呉……岸部 一徳
司馬 大介……ビートたけし

◆

初代教祖……下條 正巳
洋子……山口美也子
政子……もたいまさこ
朋子……国舞 亜矢
久栄……南 美江

■スタッフ

製作……鍋島 壽夫
〃……田中 迪
企画……森 昌行
〃……馬越 勲
プロデューサー……吉田多喜男
原作 〃……吉田 就彦
「教祖誕生」（太田出版）……ビートたけし
脚本……加藤 祐司
〃……中田 秀子
音楽……藤井 尚之
主題歌……桃姫BAND「神様お願い」（ポニーキャニオン）
監督……天間 敏広

◆

撮影……川上 皓市
美術……磯田 典宏
照明……磯崎 英範
録音……宮本 久幸
編集……荒川 鎮雄
俳優担当……吉川 威史
助監督……北浜 雅弘
製作担当……市村 智保
プロダクションマネージャー……片岡毅允生
プロデューサー補……岡田 和則
製作■ライトヴィジョン㈱
■㈱ポニーキャニオン
配給■東宝㈱
企画協力■㈱オフィス北野
製作協力■㈱ライトヴィジョン エンタテインメント

11月全国東宝洋画系ロードショー!

有楽町マリオン前
ニュー東宝シネマ2
☎ 03(3571)1946